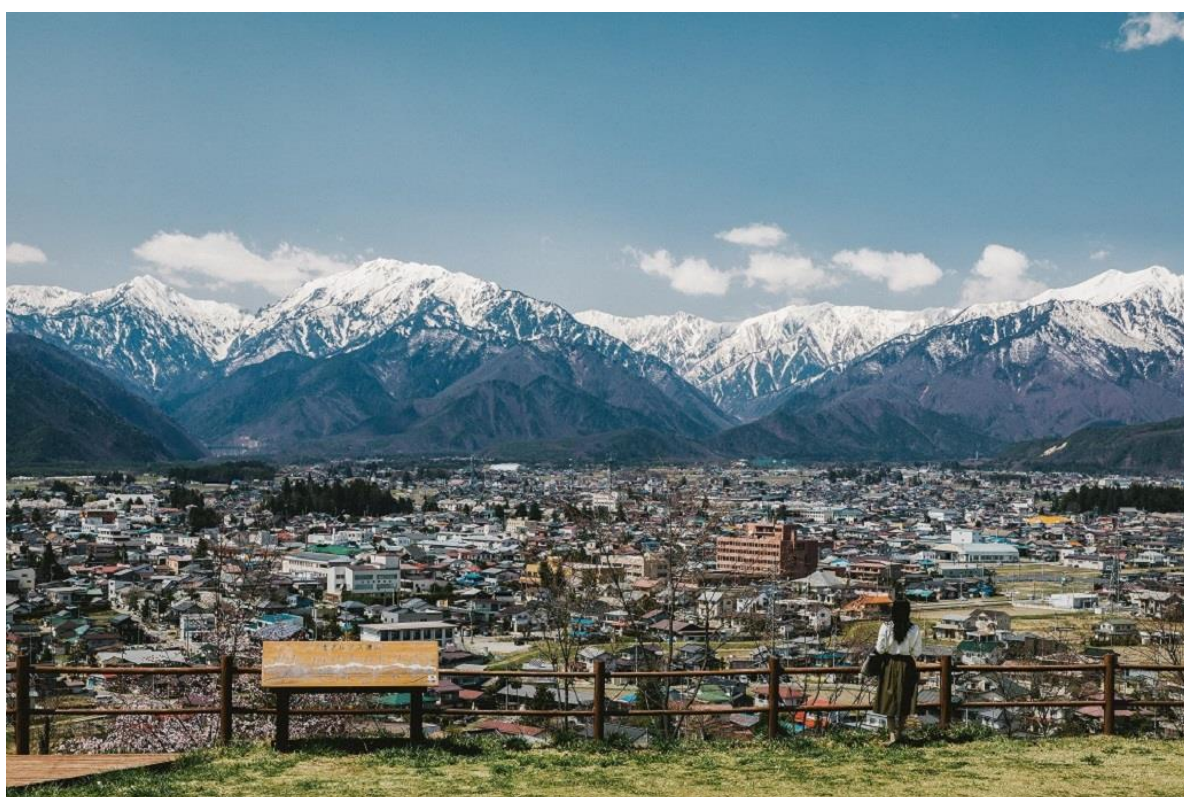


令和7年度

二十歳の門出



令和7年 8月 15日

大 町 市

大町市教育委員会

令和 7 年度

二十歳の門出 次第

◇記念式典 ————— 14:00～14:45

- 1 開式のことば
- 2 主催者あいさつ
- 3 二十歳の誓い
- 4 祝辞
- 5 閉式のことば

◇スライド上映 ————— 14:45～15:00

◇記念撮影 ————— 15:00～15:30



大町市キャラクター おおまびょん

◇「二十歳の門出」によせて

大町市長 うし こし とおる
牛 越 徹



人生の大きな節目となる「二十歳の門出」を迎えられた皆さん、おめでとうございます。そして、ここまで健やかな成長を支えてこられた御家族や周囲の皆さまにもお慶び申し上げます。

さて、20歳を迎える皆さんは、今まで以上に活動範囲が広がり、またその一方で責任ある行動が求められるようになり、いっそう一人前の大人として、学校や職場など様々な場面で更に活躍されることが期待されています。学生や社会人として、沢山の経験を積み、社会の規範をいっそう深く理解し、社会に貢献する自覚を育み、大きな夢と希望に満ちあふれていることと思います。

これから皆さんが向かい合う社会は、国際情勢の変動や経済格差、気候変動などの、多くの課題に直面しております。先行き不透明な時代にあっても、未来を切り拓くのは皆さん自身です。また、技術革新はいっそう加速しており、チャットGPTなど生成AIの急速な進化は、様々な分野で活用される一方で、その影響を十分理解し、見極め、適切に対処していくことが、強く求められています。このような時代だからこそ、皆さんの柔軟な発想や若さ溢れる行動力が、これからの社会を大きく成長させる力となります。皆さんには無限の可能性があります。ふるさと大町で身につけた、お互いを思い、支え合う気持ちを大切に、皆さんを待ち受ける困難を乗り越え、自分自身の夢に向かって、力強く歩まれることを固く信じております。そして、自然豊かなふるさと大町で学び、遊び、育ったことを誇りとしていただきたいと思います。

結びに、今日まで皆さんを支えてくれた御家族や友人など、周囲の方々への感謝の気持ちを胸に、若さあふれる皆さんが限りなく広がる未来に向かって、大いに行動力を発揮されますことを心より期待しますとともに、洋々たる前途に幸多きことを御祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

◇二十歳の門出に贈ることば

大町市議会議長 でんどう 傳刀 たけし 健

「二十歳の門出」を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。大町市議会を代表いたしまして、心からお祝いを申し上げます。

ご家族の皆様のお慶びもひとしおのことと拝察いたします。

二十歳という人生の大きな節目にあたり、ご家族をはじめ、恩師や地域、職場など周囲の方々への感謝の気持ちを忘れずに、自身の可能性を信じて一步一步、夢に向かって邁進していただきたいと思います。

皆さんは、二十歳という節目をどのように受け止めているのでしょうか。これからは一層、自分の行動に責任を持ち、社会の一員として貢献し、自らの手で未来を切り拓いていかなければならないと考えている方も多いのではないかと思います。自分の行動に責任を持つことは、時に不安を抱くこともあるかもしれませんが、しかし、自分を信じ、急がず、焦らず、地に足をしっかりつけて、歩んでください。これからの社会を先導する存在となっていただきますよう期待いたします。

雄大な北アルプスの山々に抱かれた「ふるさと大町」は、皆さんを温かく見守っていることを忘れないでください。そして、これからも変わらず、皆さんを応援しています。

皆さんの輝かしい未来に幸多からんことを心から祈念します。



なかむら いちろう
大町市教育長 中村 一郎

「二十歳の門出」を迎えられました皆さん、誠におめでとうございます。また、これまで愛情いっぱい育ててこられたご家族の皆さんにも心からお慶びを申し上げます。

これから大人としての責任と社会の一員としての自覚をもって、新たなスタートを切ることになります。心から応援しています。

今、大町市だけでなく、全国どこの地域でも、持続可能なまちを創造していくことが求められています。そうした地域づくりに、若い皆さんの力を必要としています。

皆さんは、幼少期から小中学生の間、それぞれの地域の皆様に支えられながら、大町市の豊かな自然・歴史・文化に触れ、大町の良さを感じるとともに、地域づくりにも積極的ににかかわる学びを行ってきました。

「二十歳」を迎えられた皆さんは、この節目の時にあたり、これまでのご自分の歩みを振り返るとともに、これからの歩みに向け、決意を新たにされていることと思います。そんな皆さんに、一つだけお願いしたいことがあります。それは、常に課題意識をもってほしいということです。今、「予測不能な時代」と言われ、地域社会は様々な課題に直面している中、地域社会の明るい未来のために様々な人が力を合わせて前進しています。皆さんには、これまで学んできたことや考え方を多くの人とつながり、協働して課題解決に取り組んでいただきたいと思います。皆さんの果敢にチャレンジしていく若い力にご期待しています。

皆さんの益々のご健勝とさらなるご活躍をご祈念申し上げ、「二十歳の門出」にあたってのお祝いのメッセージといたします。

◇二十歳の誓い

本日は、今年度二十歳を迎える私たちのために、このような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。私たちの晴れ姿を暖かく見守って下さっているご来賓の方々をはじめ、ご臨席いただいた皆様に二十歳を迎える者の代表として、心より感謝申し上げます。

いきなりですが、スマートフォンが日本に普及され始めたのは、2010年頃からだそうです。今では手元にあるのが当たり前となったスマートフォンですが、技術の進歩と同じように、私たちもこの15年間の出来事を振り返ると、大きな変化があったことに気付かされます。目まぐるしく移り変わる流行や価値観の中で、自分自身を貫きつつ、周りを尊重し、配慮することは容易ではありません。

職業に従事している者、学業に励んでいる者、各々が努める理由はなんであれ、私たちは、その時代の渦中を突き進むことになります。それでも希望を持ち、今まで大町市で育んだ豊富な経験を糧に、日々前進してまいります。

私たちが歩んだ軌跡は次の大人たちへの道標になります。その自覚をもって一日一日を大切にするのと同時に、私たちの道標として懸命に導いてくださった母や先生方、地域の皆様に、心より感謝申し上げます。とは言え、まだまだ未熟な身ですので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、この大町市で過ごした時間はとても有意義で、学ばせていただいた事への感謝は尽きません。この感謝と経験を人生の要として役立てることを誓って、二十歳の誓いいたします。本日は誠にありがとうございました。

令和7年度 二十歳の誓い いっぽんぎ 一本木 おうが 鳳雅

◇お祝いのメッセージ

元 第一中学校教諭

ひらの 平野 ともゆき 朝将

二十歳の門出、おめでとうございます。これからの皆さんは、今までの経験を活かして、自分で見て聞いたものに対して、自分で判断をしていく年齢になります。自分の決断に後悔のないようにしてってください。

そして、社会の中に出ていく皆さんに覚えておいていただきたいことがあります。お金のために働くのではなく、自分の行ったことに対して、誰かが喜んでくれたり、感謝したりすることの形としてお金をもらう、ということです。頑張ってください。

元 第一中学校教諭

いりたけにし 入嵩西 よしのり 義准

二十歳を迎えた皆さん、おめでとうございます。卒業から五年、時間はあっという間に流れてしまいますね。それぞれの場所で自分なりの努力を重ね続けてきたと思います。中学校での学びや仲間との絆は、これからの人生の糧となり、さらに成長していくための力になっていくはずです。これからも未来に向かって飛翔し、どんな困難にも勇気を出して思い切って行動してってください。皆さんのさらなるご活躍を心よりお祈りしています。

元 第一中学校教諭

やつるぎ 八弌 すみ 純

(旧姓：遠藤)

二十歳の節目を迎えられる皆さん、この度はおめでとうございます。

先日、卒業アルバムを見返していたら、皆さんと過ごした日々が鮮やかに蘇ってきました。一緒に笑い合ったこと、悔し涙を流したこと、色々なことがありましたね。友人関係や自分自身、そして将来について深く悩んだ日々もありました。しかし、それらの経験があったからこそ、今の皆さんがいるのだと思います。

二十歳を迎え、これから更に多くの経験をすると思いますが、皆さんらしく、素敵な人生を歩んでってください。応援しています。

元 仁 科 台 中 学 校 教 諭

ふじもり ゆうすけ
藤 森 祐 介

二十歳の節目を迎えられる皆様、この度はおめでとうございます。

中学で皆さんと過ごした日々は、今も私を支えてくれています。皆さんも、それぞれが歩んできた道のりの中で、悩み、学び、成長してきたことと思います。そのように誠実に生きていれば、苦労はあっても不幸はないもの。先行き不透明な時代にあったとて、自信はなくとも、誇りはあるもの。どうかこれからも、自分らしく誠実に、誇りを胸に歩んでください。

皆さんの未来が、明るく実り多いものであることを心より願っています。

元 仁 科 台 中 学 校 教 諭

たかはし ふみお
高 橋 文 男

二十歳を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

アインシュタインは「人生には二つの生き方しかない。一つは奇跡などないと思って生きること。もう一つは、すべてが奇跡だと思って生きること」と語りました。

これからの人生、困難も喜びも、すべてがかけがえのない経験です。自分を信じ、一步ずつ、ゆっくりと歩んでください。

未来は、皆さんの手の中にあります。

元 仁 科 台 中 学 校 教 諭

ひらばやし ゆうこ
平 林 悠 子

皆さん、二十歳の門出、おめでとうございます。

中学校生活では、皆さんの笑顔やエネルギーが教室を明るくし、そのパワーにとっても励まされたことを覚えています。卒業から5年が経ち、その頃からさらに成長されたことでしょう。

今、皆さんを周りで支えてくれる人々を大切にし、感謝の気持ちを持ち続けてください。また、誰かを支えることのできる人であってほしいと思います。未来は皆さん一人一人の手の中にあります。これからも自信をもって歩んでください。心から応援しています。

Don't Worry, Be Happy!



元八坂中学校教諭 ^{いまい}今井 ^{さき}沙紀

(旧姓：会津)

二十歳を迎える皆様、おめでとうございます。

皆さんは自分のことが好きですか。二十歳の今、ありのままの自分を素敵だと思えていたら嬉しいです。これから予想しないことがたくさん起こりますが、家族や周りの人に支えられていることや、自分の素直な気持ちを忘れずに過ごしてってください。ありのままのあなたを大切に思ってくれる人は必ずいます。私も、そのひとり。ずっと応援しています。あなたの人生が幸せなものになりますように。

元美麻小中学校教諭 ^{むらた}村田 ^{あかね}茜

コロナ禍で始まった最終学年の日々。不安や制限も多かったと思いますが、ベランダでの9送会や修学旅行、美麻かるたの完成、円になって話したこと…etc. 共に乗り越えたことや忘れられない思い出が、ここには書ききれないほどあります。

諦めないでどんな時も、君ならできるんだどんなことも。共に過ごした2年間を通して、自分で選んだ道を正解にする皆さんだと感じました。どんなことがあっても皆さんなら大丈夫。これからもずっと応援しています。

大町市民憲章

一 厳しい風雪に耐えてたくましく

心優しく生きる市民です

二 美しい風土と歴史をもち

土の香り高い文化を築く市民です

三 豊かな自然と環境を守り育て

教養と創造を重んじる市民です

四 つねに自治に励み

役割と責任を持ち合う市民です

五 郷土を愛し自己をみがき

未来をつくる幸せを喜び合う市民です

